

「消防団の力向上モデル事業」 事業紹介

事業名 大学と連携した消防団員加入促進事業

自治体名

滋賀県彦根市

消防団名

彦根市消防団

1 事業の目的・必要性

本市の消防団員数は年々減少しており、在団者の平均年齢が上昇していることから、若年層および中堅層に向け消防団の活動について広くPRし、消防団員の入団促進を図る。

2 事業内容

1. 市内にある3つの大学の学園祭において、消防団のブースを出展し、学生および一般来場者に向けて、消防団の活動紹介、消防車両の展示、心肺蘇生法の体験、子供用防火衣による写真撮影会、啓発物品の配布を実施する。
2. デザイン学科専攻の大学生に依頼し、若者視点による消防団加入促進用リーフレットを作成をする。

3 事業成果

学園祭において広報活動を行うのは初めての試みであったが、大学生や一般来場者に向け、消防団活動について広報ができた。

来場者は子育て世代の家族も多く、子ども用防火衣や実際の防火衣の試着体験、消防自動車や消防資機材に触れ、親子ともども、盛況であった。

また、応急手当普及員の資格を持つ女性消防団員が中心となり、心肺蘇生法やAEDの講習にも、多くの来場者が受講した。

今回の広報活動を終え、以前から消防団活動に興味を持っていたという方が入団された。

4 目標達成状況

指標	単位	当初目標	実績値	備考
説明会	回数	2回	2回	
参加者	人数	1,000人	800人	
検討会・打合せ	回数	2回	2回	

5 その他参考情報

